

# 情報チャンネルa



## 講座

### ほだこ 作って揚げよう秋田帆風

小学4年生以上のお子さんと親が対象です。秋田独自の「秋田帆風」を親子で作って揚げます。

とき / 1月6日(土)と7日(日)の午前10時～午後3時30分

ところ / 東部公民館 定員 / 先着12組 参加費 / 1,000円

申し込み 12月13日(水)から東部公民館☎(834)2206

### ふにゃふにゃ凧を作ろう

小学生が対象です。

とき / 1月8日(月)午前10時～正午  
ところ / 土崎公民館 定員 / 30人  
材料費 / 150円

申し込み 12月27日(水)まで土崎公民館☎(846)1133

### お正月用生け花教室

花器・剣山・はさみをお持ちください。

とき / 12月28日(木)午前10時～正午  
ところ / 土崎公民館 定員 / 30人  
材料費 / 2,000円

申し込み 12月23日(土)まで土崎公民館☎(846)1133

### お正月用生け花講習

若松や千両、竹などを花材とし、初心者でも2時間で生けられます。

とき / 12月27日(水)午前10時～正午  
ところ / 檜山の女性学習センター  
定員 / 先着20人 受講料 / 3,800円

申し込み 12月12日(火)午前9時から女性学習センター☎(832)2191

### パソコンでポストカード作り

小学4～6年生が対象。パソコンでバースデーカードなどを作ります。定員は抽選で各コース10人。無料。

とき / 1月10日(水)午前10時～正午と27日(土)午前10時～正午の2コースから選択  
ところ / 市交通局内のインフォメーションプラザ秋田

申し込み 往復はがきに希望日、住所、氏名、学校名、学年、電話番号、返信のあて先を書いて、12月25日(月)まで〒010-8560秋田市山王二丁目1-53 生涯学習室内子ども地域活動促進事業実行委員会  
☎(866)2245

### インターネット体験講習会

インターネットの基本的な操作を学びます。初めてのカタも大歓迎。定員は抽選で20人。受講無料。

とき / 1月24日(水)午後1時30分～3時30分  
ところ / 東通のO Aステーション秋田校

申し込み 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、返信のあて先を書いて、12月22日(金)(必着)まで、〒010-8560秋田市山王二丁目1-53 生涯学習室☎(866)2245

### ジュニアボランティア教室

中学生が対象です。ミニ介護教室や施設へのボランティア訪問などをします。先着48人。

とき / 12月26日(火)から1月13日(土)までに3回、午前10時～  
ところ / 市老人福祉センター、各施設

申し込み 12月18日(月)から市社会福祉協議会☎(862)7445

### テルサの料理教室

定員は各24人。受講料各2,000円。申し込みは秋田テルサ

☎(826)1800

秋田の郷土料理いろいろ = 12月15日(金)午前10時～午後零時30分  
メリークリスマス! 外国生まれのパンです = 12月16日(土)午後1時30分～4時

お正月を巻き寿司で = 12月27日(水)午前10時～午後零時30分

2001年お正月料理 = 12月28日(木)午前10時～午後零時30分

### 中央シルバーエリアの教室

御所野の中央シルバーエリアコミュニティセンターで開きます。

陶芸教室(毎週火曜日) 定員は各20人。材料費は実費。初級6か月コースは1月10日(水)から6月26日(火)まで、午後1時～3時30分  
シルバーゆったりコース(60歳以上)は1月10日(水)から3月27日(火)まで、午前9時30分～正午

銀粘土教室 銀粘土を細工し焼き上げ、純銀のアクセサリを作ります。1月12日(金)から3月23日(金)までに6回、午前9時30分～正午。定員15人。材料費10,442円

申し込み 往復はがきに、希望教室と住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、12月22日(金)(必着)まで、〒010-1412 秋田市御所野下堤五丁目1-1 中央シルバーエリアコミュニティセンター☎(829)2151

### 障害者職業センターの講座

就職をめざす障害者のため、川尻の秋田障害者職業センターで行います。受講無料。申し込みは当職業センター☎(864)3608

身体障害者のためのO A講習 = 1月9日(火)から2月2日(金)まで。パソコンで「太郎やワード」などの基本操作を学びます。

障害者のための職業準備訓練 = 1月11日(木)から3月7日(水)まで。働くための基礎となる労働習慣を身につける訓練をします。



## 催し物

### 在宅介護者のつどい

寝たきりや痴呆のかたなどを現在家庭で介護しているかたが対象で